

変異株に備えた県立学校における集団感染防止対策

1. 事前の備え

- 「**県立学校版 新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン**」及び「**学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル**」等の遵守

例1) ICTの活用等による健康観察の徹底（体調不良者は出席停止）

例2) 正しいマスク着用、ゼロ密、換気、手洗い等の徹底

例3) 各教科・部活動における対策の徹底

例4) 学校行事の実施内容・方法の工夫

例5) 各場面（食事・更衣等）における対策の徹底

- **学校における感染防止対策の点検・改善**

- ✓ 専門家による学校訪問報告書の活用
- ✓ 感染防止対策活動実践事例（県養護教諭会と連携）の活用

- **ワクチン接種の理解促進・希望者への配慮**

2. 陽性者発生時の対応

- **学校の初動対応**

- ✓ 接触者の健康観察の強化
- ✓ 接触状況に応じた出席停止、所属グループの活動停止

- **保健所との連携**

- ✓ 陽性者に係る行動歴・接触者名簿の作成・提出
- ✓ 拡大PCR検査への協力

- **医療機関への繋ぎ**

- ✓ 速やかな受診勧奨、抗原検査キットの有効活用
- ✓ 学校医との連携

- **学校との連携**

- ✓ 感染拡大防止のための臨時休業の措置
- ✓ 必要に応じた集団感染防止対策の支援
 - eMAT for Schoolの活用

- **オンライン学習の拡大**

※ 市町村教育委員会との情報共有・連携を強化